



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エフテック

コード番号 7212 URL <http://www.ftech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 嗣夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員

(氏名) 豊田 正雄

TEL 0480-85-5211

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日

平成24年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	72,770	38.9	3,016	—	3,024	—	1,308	—
24年3月期第2四半期	52,389	△23.0	34	△99.2	△99	—	△811	—

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 1,229百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △2,582百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	105.89	—
24年3月期第2四半期	△65.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	
25年3月期第2四半期	83,716	—	25,759	—	19.3
24年3月期	84,796	—	25,221	—	18.2

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 16,120百万円 24年3月期 15,450百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	141,000	8.0	4,800	1.9	4,500	3.6	1,400	△15.5	113.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	12,390,000 株	24年3月期	12,390,000 株
25年3月期2Q	32,778 株	24年3月期	35,753 株
25年3月期2Q	12,357,222 株	24年3月期2Q	12,355,596 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10
(7) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、国内では、東日本大震災及びタイ洪水影響から回復し、エコカー減税及び補助金復活による需要刺激策等により自動車販売は順調に推移しましたが、円高や中国等新興国における景気減速の影響を受け、先行きの減速感が深まっております。一方、海外においては、アジア地域でタイ洪水影響が残ったものの、北米市場における堅調な自動車販売により、全体としては、前年同四半期に比べ、自動車生産台数は大幅に増加いたしました。

当社グループは、選択と集中による投資の効率化を図り、国内外の全拠点で「圧倒的競争力を持つ足廻り複合機能部品メーカー」になることをグローバル戦略の目標として掲げております。具体的には、主要顧客からの受注拡大に対応するため、フィリピンにおいて二輪車用骨格部品並びにアルミダイカスト部品の事業を拡大し、メキシコに自動車部品生産子会社を新たに設立いたしました。また、9月に北米で発売されました新型「アコード」のフロントサブフレームを、FSW（摩擦撚拌接合）による鉄とアルミニウム合金という異材を接合する軽量化新技術を用いて世界で初めて量産開始いたしました。この生産は、米国オハイオ州の連結子会社エフアンドピーアメリカ・マニュファクチャリング・インコーポレーテッドで行っております。

このような中で、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高72,770百万円（前年同期比38.9%増加）、営業利益3,016百万円（前年同四半期は営業利益34百万円）、経常利益3,024百万円（前年同四半期は経常損失99百万円）、四半期純利益1,308百万円（前年同四半期は四半期純損失811百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

震災後の大幅な生産調整から国内の自動車生産が回復し、エコカー減税及び補助金復活による需要刺激策により主要得意先への売上が増加したことにより、売上高は19,422百万円（前年同期比18.1%増）、営業利益は10百万円（前年同四半期は営業損失971百万円）となりました。

(北米)

北米市場における堅調な新車販売を受け、主要得意先への売上が増加したことにより、売上高は38,312百万円（前年同期比58.8%増）、営業利益は2,141百万円（前年同四半期478.0%増）となりました。

(アジア)

タイ洪水影響による減産からの回復及び中国等における主要得意先への売上が増加したことにより、15,035百万円（前年同期比27.2%増）、営業利益は734百万円（前年同期比29.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、有形固定資産が増加する一方、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,079百万円減少し、83,716百万円となりました。

また、負債は、短期借入金が増加する一方、支払手形及び買掛金、長期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,617百万円減少し、57,957百万円となりました。

純資産は、為替変動に伴う為替換算調整勘定が減少する一方、利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ538百万円増加し、25,759百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成24年8月3日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

平成25年3月期 通期連結業績予想の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	143,500	6,800	6,700	2,650	214.45
今回発表予想 (B)	141,000	4,800	4,500	1,400	113.29
増減額 (B-A)	△2,500	△2,000	△2,200	△1,250	
増減率 (%)	△1.7	△29.4	△32.8	△47.2	
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	130,609	4,712	4,342	1,657	134.16

業績修正の理由

平成25年3月期通期の連結業績予想につきましては、国内では、エコカー補助金終了等により需要が先行き不透明となり、海外においても、北米市場は引き続き堅調なもの、中国市場においては日中関係からくる販売低迷によって大幅な受注量の減少が見込まれ、前回予想値に対し減収減益の見通しであります。

※上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後の様々な要因によるリスクや不確実性を含んでいるため、予想と実績は異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、第1四半期連結会計期間より、連結子会社㈱リテラは、決算日を2月28日から3月31日に変更しております。決算期変更に伴う当該子会社の平成24年3月1日から平成24年3月31日までの1ヶ月間の損益は、利益剰余金に計上しております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部の連結子会社における四半期連結財務諸表の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益(損失)に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,229	5,671
受取手形及び売掛金	19,930	16,980
商品及び製品	2,465	3,157
仕掛品	3,321	3,056
原材料及び貯蔵品	4,524	5,182
その他	2,962	2,428
流動資産合計	38,433	36,477
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,431	15,687
機械装置及び運搬具(純額)	14,763	15,479
その他(純額)	11,653	11,450
有形固定資産合計	41,848	42,617
無形固定資産	1,031	1,051
投資その他の資産		
投資有価証券	2,693	2,663
その他	857	975
貸倒引当金	△68	△68
投資その他の資産合計	3,482	3,570
固定資産合計	46,362	47,238
資産合計	84,796	83,716
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,280	14,884
短期借入金	7,811	11,421
1年内返済予定の長期借入金	8,583	8,159
未払法人税等	649	268
役員賞与引当金	81	53
その他	6,669	6,014
流動負債合計	40,074	40,803
固定負債		
長期借入金	16,574	14,476
退職給付引当金	788	691
役員退職慰労引当金	208	193
負ののれん	95	92
その他	1,833	1,699
固定負債合計	19,500	17,153
負債合計	59,574	57,957

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,677	2,677
資本剰余金	3,115	3,115
利益剰余金	14,102	15,326
自己株式	△23	△18
株主資本合計	19,871	21,101
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	324	164
為替換算調整勘定	△4,745	△5,145
その他の包括利益累計額合計	△4,420	△4,980
少数株主持分	9,770	9,639
純資産合計	25,221	25,759
負債純資産合計	84,796	83,716

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	52,389	72,770
売上原価	47,099	63,853
売上総利益	5,289	8,916
販売費及び一般管理費	5,254	5,899
営業利益	34	3,016
営業外収益		
受取利息	32	26
受取配当金	14	15
持分法による投資利益	70	195
為替差益	59	12
その他	23	52
営業外収益合計	199	303
営業外費用		
支払利息	322	279
その他	11	16
営業外費用合計	333	295
経常利益又は経常損失(△)	△99	3,024
特別利益		
固定資産売却益	6	5
助成金収入	67	—
受取保険金	—	430
特別利益合計	73	436
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	30	38
投資有価証券評価損	—	6
災害による損失	—	235
その他	7	—
特別損失合計	38	280
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△64	3,180
法人税、住民税及び事業税	496	1,043
法人税等調整額	27	60
法人税等合計	523	1,104
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△587	2,075
少数株主利益	223	767
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△811	1,308

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主利益	223	767
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△587	2,075
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△147	△142
為替換算調整勘定	△1,776	△662
持分法適用会社に対する持分相当額	△71	△41
その他の包括利益合計	△1,994	△846
四半期包括利益	△2,582	1,229
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,156	747
少数株主に係る四半期包括利益	△425	481

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△64	3,180
減価償却費	3,252	3,153
のれん償却額	△2	△2
投資有価証券評価損益(△は益)	—	6
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△109	△99
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11	△14
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13	△27
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	—
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△283	—
受取利息及び受取配当金	△46	△42
受取保険金	—	△430
支払利息	322	279
為替差損益(△は益)	2	3
持分法による投資損益(△は益)	△70	△195
有形固定資産売却損益(△は益)	△5	△5
有形固定資産除却損	30	38
売上債権の増減額(△は増加)	50	2,592
たな卸資産の増減額(△は増加)	△893	△1,290
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,070	△1,284
未払費用の増減額(△は減少)	△232	△117
その他	△538	△241
小計	337	5,500
利息及び配当金の受取額	66	58
利息の支払額	△336	△314
保険金の受取額	—	1,354
法人税等の支払額	△882	△1,798
営業活動によるキャッシュ・フロー	△814	4,800
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,662	△5,004
有形固定資産の売却による収入	7	11
無形固定資産の取得による支出	△166	△75
投資有価証券の取得による支出	△11	△13
その他	△46	△121
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,880	△5,203
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△329	3,771
長期借入れによる収入	8,550	1,939
長期借入金の返済による支出	△3,230	△4,285
社債の償還による支出	△2,447	—
自己株式の取得による支出	△0	—
自己株式の売却による収入	—	5
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△309	△259
配当金の支払額	△86	△123
少数株主への配当金の支払額	△333	△281
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,813	767
現金及び現金同等物に係る換算差額	△79	△2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,960	362
現金及び現金同等物の期首残高	6,317	5,229
連結子会社の決算期変更に伴う期首残高増減	—	79
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,356	5,671

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	16,442	24,122	11,823	52,389
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,683	323	544	5,551
計	21,126	24,445	12,368	57,940
セグメント利益 又は損失(△)	△971	370	569	△31

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	△31
セグメント間取引消去	66
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	34

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	19,422	38,312	15,035	72,770
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,658	456	873	6,988
計	25,080	38,769	15,908	79,758
セグメント利益	10	2,141	734	2,886

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,886
セグメント間取引消去	129
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	3,016

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。